

## 実践例の概要

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事例タイトル                   | 自宅生活を続けながら働くことと楽しさを充実したい30代前半の男性の支援                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 年齢・性別・家族構成・<br>現在の地域の居住歴 | 鈴木春男さん 年齢(30)歳・性別(男・女)<br>家族構成(母親:60才) 父親3歳の時に他界、兄弟はいない<br>現在の地域の居住歴 30年                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 手帳の種類と等級                 | 療育手帳 B1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 障害支援区分                   | 2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 生活歴及び病歴                  | <p>【生活歴】</p> <p>平成●年にしらかぎ市で出生、幼少時に父親を交通事故で亡くし、以後は母と2人暮らし。保育園、小学校、中学校は地元の学校等へ通う。小学4年から特別支援学級に在籍。中学3年の時に療育手帳を取得(B1)。高校は特別支援学校へ進学する。高等部卒業後、実習にも行ったオーシャン商店に就職。(個人経営食料品店。主に食品の陳列作業) 仕事ぶりは真面目であったが、指示された内容の仕事しかできず、またお客や雇用主、同僚とうまくコミュニケーションが取れず、不況の影響も受け3年程前に解雇される。その後は仕事につかずに家でブラブラと生活している。そのためか、浪費癖があり、母親は今後の生活も心配している。福祉サービスについての情報も乏しく、今は何も利用していない。</p> <p>【病歴】</p> <p>特になし</p> |
| 相談に至る経緯                  | 母親が数か月後に入院治療の予定があり短期入所の申請手続き実施、市担当者からサービス等利用計画案が必要との説明を受け相談のため来所                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 望んでいる暮らし、訴え、困っていること      | <p>(本人)「母が入院しても、自宅での生活を続けたい」「仕事はしたいけど不安で自信がない」「欲しいものがたくさんありお金が足りなくなってしまう」</p> <p>(母親)「入院中は短期入所を利用させたい」「現在無職であり、仕事をしてほしい」「今は何もすることがなく、浪費癖につながっていると思う」「将来的にはグループホームなどを利用し、自立してほしい」</p>                                                                                                                                                                                          |
| 本人や家族の問題                 | <p>約2ヶ月後に母親が入院する予定あり、今まで1人での生活を経験されたことがなく入院中の単身生活に対して母親が不安を感じている。そのため短期入所利用の為に準備(申請や相談)を進められている、しかし本人は自宅生活を希望されている。再就職の希望があるも前職の経験(怒られる、コミュニケーションが苦手等)から働くことに対して不安があり自信がない様子。自宅でのゆったりとした生活時間が長いためか、お小遣いを使い込んでしまう。</p> <p>春男さんの今後の生活拠点、働き方、楽しみ方などを一緒に考え、具体化していく機会を迎えているのではないかな。</p>                                                                                            |
| 本人の能力や環境的問題              | <p>話し伝える事は苦手であるが、ゆっくりじっくりとお伺いする場面ではお考えや気持ち等を伝えて頂ける。</p> <p>1人での生活経験がなく毎日の生活に必要な調理などの家事の経験が浅い、そのため母親も不安感大きい。</p> <p>働くことに対しての意欲よりも不安感の方が大きい。上手にお金を使うことも苦手。</p>                                                                                                                                                                                                                 |
| 本人の趣味趣向、<br>楽しみ、長所       | <p>穏やかでまじめな人柄であり、声掛けや指示があればできることも多く、新しいことへのチャレンジができる。苦手な事、経験がない事でも、繰り返し行うことで、一人でできることも増えていく可能性がとても高い。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| その他気が付いたこと               | <p>特別支援学校卒業後の就職では9年間働き続けることができている、社長が交代し、働く職場の雰囲気も変わり注意されることが多くなり離職につながるとともに、働くことへの不安感が増加した様子が伺える。</p> <p>現在は加療を要する疾患はないものの野菜が苦手とのことで食べ物に偏りがあるため母親は献立を上手に考えておられる。</p> <p>春男さんは地域に話しを聞いてもらえるおじさんがいて2人の暮らしを気にかけてくださっている。母親もその方から福祉情報を入手されている。</p>                                                                                                                               |